بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

イスラームの英雄

第 29 巻

トゥルグト・レイス

オスマン帝国の提督、トリポリの解放者 — クルアーン、真正なハディース、歴史書に基づいて

وَلَا تَحْسَبَنَّ ٱلَّذِينَ قُتِلُوا۟ فِى سَبِيلِ ٱللَّهِ أَمْوَٰتًۢا ۚ بَلْ أَحْيَآءٌ عِندَ رَبِّهِمْ يُرْزَقُونَ ﴿١٦٩﴾

「アッラーの道のために殺害された者を，死んだと思ってはならない。いや，かれらは主の御許で扶養されて，生きている。」

イムラーン家章 3:169

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON

quranscience.my | facebook.com/QuranScienceMY

quranscience.my で無料のデジタル版を読むには、こちらをスキャンしてください

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の本。販売はできません。

謝辞

その道のために殺された者は死んだのではなく、主の御許で糧を与えられて生きていると告げられたアッラーに讃えあれ。私たちの主、預言者ムハンマド ﷺ と、その家族と教友たち、そして善くその道に従った人々 — トリポリの解放者トゥルグト・レイスもその一人です — に祝福と平安がありますように。

この本を、最愛の妻

ザハラ・モハマド・ラティフ；

愛する子どもたち、

ムハンマド・ハフィズ、ヌール・ハズワニ、アブドゥル・ハキム、ヌール・ヒダヤ、ノル・アキラ、ノル・アティカ；

そして義理の子どもたち、

ファジラ、マレク、ハニン、ファイリザル、フィルワンに捧げます。

『イスラームの英雄』第 29 巻は、トゥルグト・レイスの生涯を語ります。エーゲ海沿岸の農民の子で、ハイレッディン・バルバロッサの弟子となり、ガレー船の漕ぎ手の奴隷として鎖につながれたこともあり、1551 年にトリポリを解放して 9 年間治め、80 歳ほどでマルタで殉教した人物です。ゴゾ島の住民の捕縛や、確かでない有名な話も含め、史料について誠実に語っています。この知識が「イルムン・ユンタファウ・ビヒ」 — 役に立つ知識となりますように。

この電子書籍の表紙について

この電子書籍の表紙には、人間や動物は描かれていません。描かれているのは、1551年の日の出の時の北アフリカ沿岸の***トリポリ港***で、金色とやわらかな青の広い夜明けの空が広がっています。

右側の海岸には、厚い城壁と四角い塔を持つ***赤みがかった砂岩の大きな要塞***がそびえ、その背後には平屋根の白い家々、ナツメヤシ、そして***細いミナレット***が見えます。

港の中央には、長い櫂と三角帆を持つ***オスマン帝国のガレー船の艦隊***が、穏やかなターコイズ色の水面に入ってきます — トリポリがムスリムの手に戻った瞬間を思い起こさせます。

下部の***濃紺の帯***は***細い金色の線***で縁取られ、著者名が記されています — 『イスラームの英雄』のすべての表紙がそろうよう、第 1 巻から第 28 巻までの表紙と同じです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

トゥルグト・レイス 5
1. トゥルグト・レイスとは誰か 6
2. エーゲ海沿岸の農民の子 7
3. ハイレッディンの弟子とプレヴェザの海戦 8
4. 海でのジハード 10
5. ジェノヴァのガレー船の捕虜 13
6. ジェルバでの包囲からの脱出 15
7. マフディーヤ：与えられ、そして失われる 16
8. ゴゾ島への襲撃と住民の運命 17
9. トリポリの解放 19
10. ポンツァとコルシカ 21
11. トリポリの総督 22
12. ジェルバの勝利（1560 年） 24
13. マルタ包囲戦（1565 年） 25
14. 聖エルモ砦の前での殉教 26
15. トリポリの霊廟とモスク 28
16. 検討が必要な話と数字 29
17. トゥルグト・レイスの物語の典拠 30
18. 人物、場所、年表 32
19. トゥルグト・レイスについてのよくある質問 34
20. 教訓と結び 36
参考文献 37
支援と寄付 38

色の見方：緑の枠 = クルアーンの節；金色の枠 = ハディース；茶色の枠 = スィーラの注（スィーラ書の伝承）；青い表 = 比較。

トゥルグト・レイス

1551 年 8 月、リビア沿岸の *トリポリ* は 40 年以上も敵の手にありました — 最初はスペイン、のちにマルタの聖ヨハネ騎士団です。1551 年 8 月 15 日（ヒジュラ暦 958 年シャアバーン月 12 日）、オスマン艦隊がこの町を解放しました。その解放に最も貢献したのが、*トゥルグト・レイス* という提督でした。

トゥルグトはエーゲ海沿岸の農民の子で、ハイレッディン・バルバロッサの弟子となりました。一度は捕らえられ、ジェノヴァの船でガレー船の漕ぎ手の奴隷として鎖につながれましたが、のちに解放され、師に次いで地中海で最も恐れられる提督となりました。彼は 9 年間トリポリを治め、1565 年のマルタ包囲戦で 80 歳ほどで殉教しました。

この電子書籍は『*イスラームの英雄*』シリーズの第 29 巻で、第 28 巻のハイレッディン・バルバロッサの物語の続きです。トゥルグトの生涯は、キャーティプ・チェレビー、オスマン帝国の公文書、そして彼に敵対したヨーロッパの史料から伝わっています。ゴゾ島の住民の捕縛、ジェルバの頭蓋骨の塔、確かでない有名な話も含め、どの話も出典と等級を誠実に示し、その教訓はクルアーンと真正なハディースに基づいています。

トゥルグトの物語は、解放者となった捕虜の物語であり、生涯の最後まで戦いをやめなかった老人の物語です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

トゥルグト・レイスとは誰か

トゥルグト・レイスはヒジュラ暦 890 年（西暦 1485 年）ごろ、エーゲ海沿岸のメンテシェ地方、ボドルム近くの村で生まれました。ヒジュラ暦 972 年ズー・アル＝カアダ月 24 日（西暦 1565 年 6 月 23 日）にマルタで殉教し、トリポリに葬られました。

彼はオスマン帝国の提督で、ハイレッディン・バルバロッサの弟子、トリポリの解放者であり、1556 年から 1565 年までトリポリのベイレルベイ（総督）でした。ヨーロッパ人は彼を *ドラグート*、アラブ人は *ダルグース* と呼びました。

名前と称号

名前・称号	説明
トゥルグト・レイス	トルコ語の名前。「レイス」は船長の意味
ドラグート	ヨーロッパでの呼び名
ダルグース（درغوث）	北アフリカでのアラビア語の呼び名
トゥルグト・パシャ	トリポリのベイレルベイとなってからの称号（1556 年）
トリポリの解放者	リビアで今日も記憶されている呼び名

教訓

生まれが質素でも、誠実に努力する者が高い地位に至ることを妨げはしません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

エーゲ海沿岸の農民の子

歴史ノート：トゥルグトの生い立ち

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、トゥルグトはメンテシェ地方の村で生まれ、父ヴェリは農民でした。ボドルム近くの生まれ故郷は、今日では彼の名をとって*トゥルグトレイス*と呼ばれています。生年は 1485 年または 1487 年とされます。

若いころから彼は海に惹かれました。大砲の扱いを学んで腕の立つ砲手となり、その後、志願の船乗り（レヴェント）の一団に加わり、やがて自分の船の船長となりました。この大砲の技が、のちに彼を海で有名にしました。

伝承の等級： 主にキャーティプ・チェレビーの著作、オスマン帝国の公文書、同時代のヨーロッパの史料など歴史書に伝えられていますが、ハディース学者の基準による伝承経路（イスナード）はありません。歴史として受け入れられますが、真正なハディースのように典拠とすることはできません。

参照：

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Turgut Reis」。

教訓

若いころに身につけた技は一生の糧となります。若さは知識と技を求めるのに最もよい時です。

ハイレッディンの弟子とプレヴェザの海戦

歴史ノート：1520 年代〜1538 年

トゥルグトはハイレッディン・バルバロッサの軍に加わり、最も信頼される弟子の一人となりました。ハイレッディンは彼の才能を見抜き、指揮する船を与えました。

1538 年、トゥルグトは志願の艦隊を率いて***プレヴェザの海戦***に参加しました。トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、ハイレッディンは本隊が到着する前に、彼を 20 隻の先遣隊とともに送り出しました。プレヴェザの物語は第 28 巻で語られています。

伝承の等級：主にキャーティプ・チェレビーの著作、オスマン帝国の公文書、同時代のヨーロッパの史料など歴史書に伝えられていますが、ハディース学者の基準による伝承経路（イスナード）はありません。歴史として受け入れられますが、真正なハディースのように典拠とすることはできません。

参照：

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Preveze Deniz Muharebesi」。

アッラーはムスリムに、敵に備えて力を用意するよう命じておられます。

戦利品章 8:60

وَأَعِدُّواْ لَهُم مَّا ٱسۡتَطَعۡتُم مِّن قُوَّةٖ وَمِن رِّبَاطِ ٱلۡخَيۡلِ تُرۡهِبُونَ بِهِۦ عَدُوَّ ٱللَّهِ وَعَدُوَّكُمۡ وَءَاخَرِينَ مِن دُونِهِمۡ لَا تَعۡلَمُونَهُمُ ٱللَّهُ يَعۡلَمُهُمۡۚ وَمَا تُنفِقُواْ مِن شَيۡءٖ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ يُوَفَّ إِلَيۡكُمۡ وَأَنتُمۡ لَا تُظۡلَمُونَ ٦٠

かれらに対して，あなたの出来る限りの（武）力と，多くの繋いだ馬を備えなさい。それによってアッラーの敵，あなたがたの敵に恐怖を与えなさい。かれら以外の者にも，またあなたがたは知らないがアッラーが知っておられる者にも。あなたがたが，アッラーの道のために費やす凡てのものは，十分に返済され，あなたがたは不当に扱われることはないのである。

訳：三田了一 — quran.com/8:60

教訓

よい師は弟子の才能を見抜いて機会を与え、よい弟子はその機会に誠実に応えます。

海でのジハード

歴史ノート：レヴェントの長

プレヴェザの後、トゥルグトは西地中海で自らの艦隊を率い、北アフリカのムスリムの沿岸を襲うスペイン、ジェノヴァ、聖ヨハネ騎士団の艦隊に立ち向かいました。1547 年には正式に地中海のレヴェントの長に任じられ、スルタンから栄誉の衣を授かりました。

師と同じく、トゥルグトは海をムスリムを守る戦場と見なしました。アッラーの使徒ﷺご自身も、海で戦うウンマの最初の軍について吉報を告げておられます。

伝承の等級： 主にキャーティプ・チェレビーの著作、オスマン帝国の公文書、同時代のヨーロッパの史料など歴史書に伝えられていますが、ハディース学者の基準による伝承経路（イスナード）はありません。歴史として受け入れられますが、真正なハディースのように典拠とすることはできません。

参照：

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 2924 番

حَدَّثَنِي إِسْحَاقُ بْنُ يَزِيدَ الدِّمَشْقِيُّ، حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ حَمْزَةَ، قَالَ حَدَّثَنِي ثَوْرُ بْنُ يَزِيدَ، عَنْ خَالِدِ بْنِ مَعْدَانَ، أَنَّ عُمَيْرَ بْنَ الأَسْوَدِ الْعَنْسِيَّ، حَدَّثَهُ أَنَّهُ، أَتَى عُبَادَةَ بْنَ الصَّامِتِ وَهْوَ نَازِلٌ فِي سَاحِلِ حِمْصَ، وَهْوَ فِي بِنَاءٍ لَهُ وَمَعَهُ أُمُّ حَرَامٍ، قَالَ عُمَيْرٌ فَحَدَّثَتْنَا أُمُّ حَرَامٍ أَنَّهَا سَمِعَتِ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم يَقُولُ " أَوَّلُ جَيْشٍ مِنْ أُمَّتِي يَغْزُونَ الْبَحْرَ قَدْ أَوْجَبُوا ". قَالَتْ أُمُّ حَرَامٍ قُلْتُ يَا رَسُولَ اللَّهِ أَنَا فِيهِمْ. قَالَ " أَنْتِ فِيهِمْ ". ثُمَّ قَالَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم " أَوَّلُ جَيْشٍ مِنْ أُمَّتِي يَغْزُونَ مَدِينَةَ قَيْصَرَ مَغْفُورٌ لَهُمْ ". فَقُلْتُ أَنَا فِيهِمْ يَا رَسُولَ اللَّهِ. قَالَ " لاَ ".

訳：

ウマイル・ブン・アル＝アスワド・アル＝アンスィーは、ヒムスの海岸に滞在していたウバーダ・ブン・アッ＝サーミトのもとを訪ね、そこにウンム・ハラームがいたと語りました。ウマイルは言いました。ウンム・ハラームは、預言者 ﷺ がこう言われるのを聞いたと私たちに語った。「私のウンマのうち、海で戦う最初の軍は、（楽園を）確かなものとした。」ウンム・ハラームは言った。私は「アッラーの使徒よ、私もその中にいますか」と尋ねた。彼は「あなたはその中にいる」と言われた。それから預言者 ﷺ は言われた。*「私のウンマのうち、カエサルの町を攻める最初の軍は、赦される。」*私は「私もその中にいますか、アッラーの使徒よ」と尋ねた。彼は「いいえ」と言われた。

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：イスハーク・ブン・ヤズィード・アッ＝ディマシュキー ← ヤフヤー・ブン・ハムザ ← サウル・ブン・ヤズィード ← ハーリド・ブン・マアダーン ← ウマイル・ブン・アル＝アスワド・アル＝アンスィー ← ウンム・ハラーム・ビント・ミルハーン رضى الله عنها。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』ジハードと遠征の書、第 2924 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:2924

教訓

意図がアッラーのためであれば、陸でも海でも、どんな場所も善行の場となりえます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ジェノヴァのガレー船の捕虜

歴史ノート：1540〜1543 年

1540 年、コルシカ島の沿岸に停泊していたトゥルグトと彼の船は、アンドレア・ドーリア提督の甥***ジャンネッティーノ・ドーリア***に不意打ちを受けました。トゥルグトは捕らえられ、3〜4 年ほどジェノヴァのガレー船で***漕ぎ手の奴隷***として鎖につながれました。

彼は 1543〜1544 年ごろにようやく解放されました。トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、解放はハイレッディン・バルバロッサがジェノヴァを攻撃すると脅した後のことで、ヨーロッパの史料は身代金が支払われたと伝えています。捕虜の間に、のちにマルタで敵となるジャン・ド・ラ・ヴァレットと出会ったという有名な話は、確かめられない言い伝えです。

伝承の等級： 1540 年の捕縛と解放は確かです。解放の方法とラ・ヴァレットとの出会いの話は史料によって異なるか、言い伝えです。

参照：

同時代のヨーロッパの史料；キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

アッラーの使徒 ﷺ は捕虜の解放を命じられました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 3046 番

حَدَّثَنَا قُتَيْبَةُ بْنُ سَعِيدٍ، حَدَّثَنَا جَرِيرٌ، عَنْ مَنْصُورٍ، عَنْ أَبِي وَائِلٍ، عَنْ أَبِي مُوسَى ـ رضى الله عنه ـ قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " فُكُّوا الْعَانِيَ ـ يَعْنِي الأَسِيرَ ـ وَأَطْعِمُوا الْجَائِعَ وَعُودُوا الْمَرِيضَ ".

訳：

アブー・ムーサーの伝えるところでは、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。 *「捕虜を解放し、飢えた者に食べさせ、病人を見舞いなさい。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：クタイバ・ブン・サイード ← ジャリール・ブン・アブドゥルハミード ← マンスール・ブン・アル＝ムウタミル ← アブー・ワーイル・シャキーク・ブン・サラマ ← アブー・ムーサー・アシュアリー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』ジハードと遠征の書、第 3046 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:3046

教訓

誠実な師は、災難にあった弟子を忘れません。捕虜を解放することは、アッラーの使徒 ﷺ が命じられた行いです。

ジェルバでの包囲からの脱出

歴史ノート：ジェルバ島での知恵

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、1547 年ごろ、ジェノヴァとヴェネツィアの大艦隊が***ジェルバ島***のカンタラ港でトゥルグトの船を包囲しました。島の地形をよく知っていたトゥルグトは、船とともに脱出することに成功しました。

ヨーロッパの史料と有名な言い伝えによれば、敵が港の入り口で待ち構えている間に、彼は部下に運河を掘らせたか、船を陸路で島の反対側へ引かせたといいます。この話の細部と年は史料によって異なりますが、脱出の知恵は味方にも敵にも認められました。

伝承の等級： ジェルバでの脱出は確かです。運河の細部と年は史料によって異なります。

参照：

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；同時代のヨーロッパの史料；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』。

教訓

機転と地形の知識が軍を救うことがあります。アッラーへの信頼は、努力と知恵とともにあります。

マフディーヤ：与えられ、そして失われる

歴史ノート：1550 年

1550 年、トゥルグトはチュニジア沿岸の町 ***マフディーヤ***を手に入れ、トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、この町は 1550 年 5 月 24 日（ヒジュラ暦 957 年ジュマーダー・アル＝ウーラー月 7 日）に彼の県（サンジャク）として与えられました。

しかし同じ年、アンドレア・ドーリアが率いるスペイン艦隊がマフディーヤを攻めて奪い返しました。この喪失はトゥルグトの人生のもう一つの試練でしたが、彼は戦い続け、1 年後にはトリポリを解放する大遠征に加わりました。

伝承の等級： 主にキャーティプ・チェレビーの著作、オスマン帝国の公文書、同時代のヨーロッパの史料など歴史書に伝えられていますが、ハディース学者の基準による伝承経路（イスナード）はありません。歴史として受け入れられますが、真正なハディースのように典拠とすることはできません。

参照：

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；同時代のヨーロッパの史料；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』。

教訓

喪失はやめる理由にはなりません。信仰者は倒れても立ち上がり、歩みを続けます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ゴゾ島への襲撃と住民の運命

史料ノート：苦い側面

1551 年 7 月、スィナン・パシャが率いるオスマン艦隊はトゥルグトとともにマルタを攻め、続いて近くの小島***ゴゾ島***を攻めました。ゴゾの城は降伏し、ヨーロッパの史料によれば、島のほぼ全住民 — 女性と子どもを含む数千人の民間人 — が捕虜として連れ去られ、奴隷として売られました。

これは歴史の一部であるため、ここに誠実に記します。当時は双方が同じことをしており、何千人ものムスリムもマルタやヨーロッパで奴隷となっていました。しかしイスラーム法は厳格な戦争の作法を定めており、当時の戦争の慣習を英雄の名のもとに美化することはできません。

伝承の等級： 1551 年のゴゾ島住民の捕縛はヨーロッパの史料で確かです。数字は史料によって異なります。

参照：

同時代のヨーロッパの史料；キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

アッラーの使徒 ﷺ は、戦争で女性と子どもを殺すことを禁じられました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 3015 番

حَدَّثَنَا إِسْحَاقُ بْنُ إِبْرَاهِيمَ، قَالَ قُلْتُ لأَبِي أُسَامَةَ حَدَّثَكُمْ عُبَيْدُ اللَّهِ، عَنْ نَافِعٍ، عَنِ ابْنِ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما ـ قَالَ وُجِدَتِ امْرَأَةٌ مَقْتُولَةً فِي بَعْضِ مَغَازِي رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم، فَنَهَى رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم عَنْ قَتْلِ النِّسَاءِ وَالصِّبْيَانِ.

訳：

イブン・ウマルは言いました。アッラーの使徒 ﷺ のある遠征で、一人の女性が殺されているのが見つかりました。***そこでアッラーの使徒 ﷺ は、女性と子どもを殺すことを禁じられました。***

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：イスハーク・ブン・イブラーヒーム ← アブー・ウサーマ ← ウバイドゥッラー・ブン・ウマル ← ナーフィウ ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』ジハードと遠征の書、戦いにおいて女性を殺すことの章、第 3015 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:3015

教訓

私たちは歴史の過ちを誠実に認めます。イスラームにおける英雄らしさは、勝利だけでなく作法によって測られます。

トリポリの解放

歴史ノート：1551 年 8 月 15 日

1510 年以来、リビアの*トリポリ*はスペインの手にあり、スペインはのちにこの町をマルタの聖ヨハネ騎士団に引き渡しました。周辺のムスリムたちはオスマン帝国に助けを求めました。

ゴゾ島の後、スィナン・パシャの艦隊はトリポリへ向かい、町を包囲しました。キャーティプ・チェレビーによれば、トリポリはトゥルグト・レイスの知識と導きによって、1551 年 8 月 15 日（ヒジュラ暦 958 年シャアバーン月 12 日）に解放されました。町を守っていた騎士団は砲撃の後に降伏し、トリポリはムスリムの手に戻りました。

伝承の等級： 1551 年 8 月 15 日のトリポリ解放は、オスマン側とヨーロッパ側の史料で確かです。

参照：

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Turgut Reis」。

アッラーはムスリムに、虐げられた人々を助けるよう呼びかけておられます。

婦人章 4:75

وَمَا لَكُمْ لَا تُقَٰتِلُونَ فِى سَبِيلِ ٱللَّهِ وَٱلْمُسْتَضْعَفِينَ مِنَ ٱلرِّجَالِ وَٱلنِّسَآءِ وَٱلْوِلْدَٰنِ ٱلَّذِينَ يَقُولُونَ رَبَّنَآ أَخْرِجْنَا مِنْ هَٰذِهِ ٱلْقَرْيَةِ ٱلظَّالِمِ أَهْلُهَا وَٱجْعَل لَّنَا مِن لَّدُنكَ وَلِيًّا وَٱجْعَل لَّنَا مِن لَّدُنكَ نَصِيرًا ﴿٧٥﴾

あなたがたはどうして，アッラーの道のために戦わないのか。また弱い男や女や子供たちのためにも。かれらは（祈って）言う。「主よ，この不義をなす（マッカの）住民の町から，わた したちを救い出して下さい。そしてわたしたちに，あなたの御許から一人の保護者を立てて下さ い。またわたしたちに，あなたの御許から一人の援助者を立てて下さい。」

訳：三田了一 — quran.com/4:75

そしてアッラーの使徒 ﷺ は、ムスリムは兄弟を不正にさらしたままにしないと教えられました。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 2442 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ بُكَيْرٍ، حَدَّثَنَا اللَّيْثُ، عَنْ عُقَيْلٍ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، أَنَّ سَالِمًا، أَخْبَرَهُ أَنَّ عَبْدَ اللَّهِ بْنَ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما ـ أَخْبَرَهُ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ " الْمُسْلِمُ أَخُو الْمُسْلِمِ، لاَ يَظْلِمُهُ وَلاَ يُسْلِمُهُ، وَمَنْ كَانَ فِي حَاجَةِ أَخِيهِ كَانَ اللَّهُ فِي حَاجَتِهِ، وَمَنْ فَرَّجَ عَنْ مُسْلِمٍ كُرْبَةً فَرَّجَ اللَّهُ عَنْهُ كُرْبَةً مِنْ كُرُبَاتِ يَوْمِ الْقِيَامَةِ، وَمَنْ سَتَرَ مُسْلِمًا سَتَرَهُ اللَّهُ يَوْمَ الْقِيَامَةِ ".

訳：

アブドゥッラー・ブン・ウマルの伝えるところでは、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。*「ムスリムはムスリムの兄弟である。彼を不当に扱わず、（敵に）見捨てない。* 兄弟の必要を満たす者には、アッラーがその必要を満たされる。ムスリムを一つの苦難から救う者は、アッラーが復活の日の苦難の一つから救われる。ムスリムの欠点を覆う者は、アッラーが復活の日にその欠点を覆われる。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ヤフヤー・ブン・ブカイル ← ライス・ブン・サアド ← ウカイル・ブン・ハーリド ← イブン・シハーブ・ズフリー ← サーリム・ブン・アブドゥッラー ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』不正の書、第 2442 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:2442

教訓

虐げられた兄弟の呼びかけに応えることは兄弟愛の務めです。トリポリが戻ったのは、それに応える人々がいたからです。

ポンツァとコルシカ

歴史ノート：1552〜1553 年

トリポリの後、トゥルグトはフランスとともにカール 5 世と戦う遠征でオスマン艦隊に加わりました。1552 年、イタリア沿岸の***ポンツァ島***付近で、オスマン艦隊はアンドレア・ドーリアの艦隊を破り、数隻の船を拿捕しました。

1553 年、トゥルグトは***コルシカ島***でフランスを助け、トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、1553 年 8 月 17 日（ヒジュラ暦 960 年ラマダーン月 7 日）にバスティアでジェノヴァの救援軍に勝利しました。かつて彼が捕らえられた島が、今度は彼の勝利を見届けたのです。

伝承の等級：主にキャーティプ・チェレビーの著作、オスマン帝国の公文書、同時代のヨーロッパの史料など歴史書に伝えられていますが、ハディース学者の基準による伝承経路（イスナード）はありません。歴史として受け入れられますが、真正なハディースのように典拠とすることはできません。

参照：

同時代のヨーロッパの史料；キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』。

教訓

アッラーは状況を逆転させられます。捕らわれた場所が勝利の場所となることもあります。アッラーの慈悲に絶望してはなりません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

トリポリの総督

歴史ノート：1556〜1565 年

1556 年 3 月（ヒジュラ暦 963 年ジュマーダー・アル＝ウーラー月）、トゥルグトはトリポリの***ベイレルベイ***に任じられました。彼は亡くなるまで 9 年間この町を治めました。

彼はトリポリの城壁を強化し、町を北アフリカにおけるオスマン艦隊の基地とし、町に***モスク***と***ハマム（浴場）***を建てました。トゥルグト・レイス・モスク（ダルグース・モスク）は今日もトリポリに建っており、公文書にはモスクのワクフ（寄進財産）が修繕費を賄ったことが記されています。

伝承の等級：トリポリでの任命と統治、モスクの建設は確かです。

参照：

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Turgut Reis」「Turgut Reis Külliyesi」。

アッラーの使徒 ﷺ は、公正な統治者に吉報を告げられました。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 1827 番

حَدَّثَنَا أَبُو بَكْرِ بْنُ أَبِي شَيْبَةَ، وَزُهَيْرُ بْنُ حَرْبٍ، وَابْنُ، نُمَيْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا سُفْيَانُ، بْنُ عُيَيْنَةَ عَنْ عَمْرٍو، - يَعْنِي ابْنَ دِينَارٍ - عَنْ عَمْرِو بْنِ أَوْسٍ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ عَمْرٍو، قَالَ ابْنُ نُمَيْرٍ وَأَبُو بَكْرٍ يَبْلُغُ بِهِ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم وَفِي حَدِيثِ زُهَيْرٍ قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " إِنَّ الْمُقْسِطِينَ عِنْدَ اللَّهِ عَلَى مَنَابِرَ مِنْ نُورٍ عَنْ يَمِينِ الرَّحْمَنِ عَزَّ وَجَلَّ وَكِلْتَا يَدَيْهِ يَمِينٌ الَّذِينَ يَعْدِلُونَ فِي حُكْمِهِمْ وَأَهْلِيهِمْ وَمَا وَلُوا " .

訳：

アブドゥッラー・ブン・アムルによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。

「まことに公正な人々は、アッラーの御許で、偉大で威厳ある慈悲深きお方の右側にある光の説教壇の上にいる――そのお方の両手はともに右である――彼らは裁きにおいて、家族に対して、そして任されたことにおいて公正であった人々である。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブー・バクル・ブン・アビー・シャイバ、ズハイル・ブン・ハルブ、イブン・ヌマイル ← スフヤーン・ブン・ウヤイナ ← アムル・ブン・ディーナール ← アムル・ブン・アウス ← アブドゥッラー・ブン・アムル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』統治の書、第 1827 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に次いで最も真正なハディース集『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠： sunnah.com/muslim:1827

教訓

戦場での勝利の後には、公正な統治と人々の役に立つ建設が続くべきです。

ジェルバの勝利（1560 年）

歴史ノート：1560 年

1560 年 3 月、スペインが率いるキリスト教徒の連合艦隊は、次にトリポリを攻める目的で、トリポリに近い***ジェルバ島***を占領しました。***ピヤーレ・パシャ***が率いるオスマン艦隊がイスタンブールから到着し、トゥルグトも自分の船で合流しました。

1560 年 5 月、オスマン艦隊はジェルバ付近で敵艦隊に大勝しました。その後ジェルバの要塞は約 2 か月包囲され、1560 年 7 月 30 日（ヒジュラ暦 967 年ズー・アル＝カアダ月 7 日）に陥落しました。ヨーロッパの史料によれば、戦死した敵兵の骨が積み上げられて塔（ブルジュ・アッ＝ルウース）となり、19 世紀まで残っていたといいます―誇るべきことではなく、誠実に記すべきこととしてここに書きます。

伝承の等級： 1560 年のジェルバの勝利は確かです。損害の数は史料によって異なります。

参照：

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Piyâle Paşa」；同時代のヨーロッパの史料。

教訓

勝利は感謝と作法をもって迎えるべきです。敵を含め、亡くなった人を敬うことは品性の一部です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron ― ムスリムのための無料版 |

マルタ包囲戦（1565 年）

歴史ノート：80 歳の老将

1565 年、スレイマン 1 世は、地中海でムスリムの船を襲う聖ヨハネ騎士団の本拠地 ***マルタ島***を攻略するため、大艦隊を送りました。当時80歳ほどだったトゥルグトも、約1,600人の兵とともにトリポリから参戦を求められました。

彼が到着したとき、オスマン軍は小さな***聖エルモ砦***を包囲していました。ヨーロッパの史料によれば、トゥルグトは他の指揮官たちのいくつかの判断に賛成しませんでしたが、それでも砦の周囲に大砲を配置するために懸命に働きました。

伝承の等級： マルタ包囲戦への参加は確かです。意見の対立の細部は主にヨーロッパの史料によるものです。

参照：

フランチェスコ・バルビ『マルタ包囲戦日記』；キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』；同時代のヨーロッパの史料。

教訓

老いは信仰者が奉仕することを妨げません。奮闘の心に年齢はありません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

聖エルモ砦の前での殉教

歴史ノート：1565 年 6 月 18 日〜23 日

1565 年 6 月 18 日、聖エルモ砦の近くで砲台を視察していたトゥルグトは、砲弾が飛ばした石の破片に当たり、頭に重傷を負いました。彼は天幕に運ばれ、数日間意識を失ったままでした。

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』によれば、彼は 1565 年 6 月 23 日（ヒジュラ暦 972 年ズー・アル＝カアダ月 24 日）、聖エルモ砦がオスマン軍の手に落ちたその日に亡くなりました。言い伝えでは、聖エルモ陥落の知らせは彼が息を引き取る前に届いたといいます。マルタ包囲戦は最終的に失敗しましたが、トゥルグトは戦いのさなかに倒れました。

伝承の等級： マルタでの負傷と死は確かです。聖エルモ陥落を聞いたという話は言い伝えです。

参照：

フランチェスコ・バルビ『マルタ包囲戦日記』；トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Turgut Reis」。

アッラーは、その道のために殺された者は死んではいないと告げておられます。

イムラーン家章 3:169

وَلَا تَحْسَبَنَّ ٱلَّذِينَ قُتِلُوا۟ فِى سَبِيلِ ٱللَّهِ أَمْوَٰتًۢا ۚ بَلْ أَحْيَآءٌ عِندَ رَبِّهِمْ يُرْزَقُونَ

﴿١٦٩﴾

アッラーの道のために殺害された者を，死んだと思ってはならない。いや，かれらは主の御許で扶養されて，生きている。

訳：三田了一 — quran.com/3:169

そしてアッラーの使徒 ﷺ は、心から殉教を願う者に殉教者の位を約束されました。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1909 番

حَدَّثَنِي أَبُو الطَّاهِرِ، وَحَرْمَلَةُ بْنُ يَحْيَى، - وَاللَّفْظُ لِحَرْمَلَةَ - قَالَ أَبُو الطَّاهِرِ أَخْبَرَنَا وَقَالَ، حَرْمَلَةُ حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ وَهْبٍ، حَدَّثَنِي أَبُو شُرَيْحٍ، أَنَّ سَهْلَ بْنَ أَبِي أُمَامَةَ بْنِ سَهْلِ، بْنِ حُنَيْفٍ حَدَّثَهُ عَنْ أَبِيهِ، عَنْ جَدِّهِ، أَنَّ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم قَالَ " مَنْ سَأَلَ اللَّهَ الشَّهَادَةَ بِصِدْقٍ بَلَّغَهُ اللَّهُ مَنَازِلَ الشُّهَدَاءِ وَإِنْ مَاتَ عَلَى فِرَاشِهِ " .

訳：

サフル・ブン・アビー・ウマーマ・ブン・サフル・ブン・フナイフが、父から、その父が祖父から伝えるところによると、預言者 ﷺ はこう言われました。 ***「誠実にアッラーに殉教を願う者は、たとえ寝床の上で死んでも、アッラーは彼を殉教者たちの位に至らせられる」***

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブー・アッ＝ターヒルとハルマラ・ブン・ヤフヤー ← アブドゥッラー・ブン・ワフブ ← アブー・シュライフ・アブドゥッラフマーン・ブン・シュライフ ← サフル・ブン・アビー・ウマーマ ← アブー・ウマーマ・ブン・サフル ← サフル・ブン・フナイフ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』統治の書、第 1909 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に次いで最も真正なハディース集『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠： sunnah.com/muslim:1909

教訓

誰がアッラーのもとで殉教者であるかを知っておられるのはアッラーだけです。誠実な意図をもってアッラーの道に倒れた人々のために、私たちは善を祈ります。

トリポリの霊廟とモスク

歴史ノート：トリポリへの帰還

トゥルグトの遺体はマルタから、彼が解放し治めたトリポリへ運ばれ、彼が建てたモスクの敷地に葬られました。のちにその墓の上に霊廟が建てられました。

今日、トリポリ旧市街のトゥルグト・レイス・モスク（ダルグース・モスク）は、今も礼拝の場であり、彼の霊廟を訪れる人々の場所です。彼はリビアの人々に感謝とともに記憶されており、トルコの生まれ故郷の町は今日彼の名を冠しています。

伝承の等級： トリポリの彼のモスクに葬られたことは確かです。

参照：

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Turgut Reis Külliyesi」。

教訓

誠実に建てられたモスクは、建てた人が去った後も長く恵みを与え続けます。それが継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

検討が必要な話と数字

史料ノート：事実と伝説のあいだ

トゥルグトの物語のいくつかの点は慎重な検討が必要です。***第一に***、生年（1485 年か 1487 年か）と家系の出自には議論があります。***第二に***、捕虜からの解放の方法 — 身代金かハイレッディンの脅しか — は史料によって異なります。***第三に***、ジェルバの運河の話とその年は史料の間で一致しません。

第四に、捕虜の間にラ・ヴァレットと出会った話や、死の前に聖エルモ陥落を聞いた話は言い伝えです。***第五に***、ゴゾ島住民の捕縛とジェルバの骨の塔は、美化できない苦い事柄です。確かなことは、プレヴェザへの参加（1538 年）、トリポリの解放（1551 年）、トリポリのベイレルベイへの任命（1556 年）、ジェルバの勝利（1560 年）、そしてマルタでの殉教（1565 年）です。

伝承の等級： 主な出来事は確かですが、細部の多くは言い伝えか議論の対象です。

参照：

キャーティプ・チェレビー、トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』、ヨーロッパの史料、現代の歴史研究の比較。

教訓

本当の英雄に伝説はいりません。確かな事実だけで模範として十分です。

トゥルグト・レイスの物語の典拠

この表は、読者が真正なものと単に有名なものとを区別できるよう、それぞれの話の典拠と等級をまとめたものです。

話	典拠	等級
メンテシェの農民の子	TDV；キャーティプ・チェレビー	歴史；年は諸説
プレヴェザの海戦（1538 年）	キャーティプ・チェレビー；TDV	確か
力を用意せよ	戦利品章 8:60	クルアーン
海での最初の軍	『サヒーフ・ブハーリー』2924	真正
コルシカで捕縛（1540 年）	ヨーロッパの史料；TDV	確か
捕虜を解放せよ	『サヒーフ・ブハーリー』3046	真正
ラ・ヴァレットとの出会い	言い伝え	不確か
ジェルバでの脱出	TDV；ヨーロッパの史料	確か；細部は異なる
ゴゾ島住民の捕縛（1551 年）	ヨーロッパの史料	確か；数字は異なる
女性と子どもを殺すことの禁止	『サヒーフ・ブハーリー』3015	真正
トリポリの解放（1551 年）	キャーティプ・チェレビー；TDV	確か
ムスリムはムスリムの兄弟	『サヒーフ・ブハーリー』2442	真正
トリポリのベイレルベイ（1556 年）	オスマン帝国の公文書；TDV	確か
公正な統治者	『サヒーフ・ムスリム』1827	真正
ジェルバの勝利（1560 年）	TDV；ヨーロッパの史料	確か
マルタでの殉教（1565 年）	バルビ；TDV	確か
心から殉教を願うこと	『サヒーフ・ムスリム』1909	真正

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

話	典拠	等級
死の前に聖エルモ陥落を聞く	言い伝え	不確か

人物、場所、年表

人物	役割
ハイレッディン・バルバロッサ	トゥルグトの師；オスマン帝国の大提督
スレイマン 1 世	当時のオスマン帝国のスルタン
スィナン・パシャ	トリポリを解放した艦隊の司令官（1551 年）
ピヤーレ・パシャ	ジェルバ（1560 年）とマルタ（1565 年）の艦隊司令官
アンドレア・ドーリア	彼と敵対したジェノヴァの提督
ジャンネッティーノ・ドーリア	彼を捕らえたアンドレア・ドーリアの甥（1540 年）
ジャン・ド・ラ・ヴァレット	マルタの聖ヨハネ騎士団総長（1565 年）
フランチェスコ・バルビ	マルタ包囲戦の日記を残した兵士

場所	出来事
ボドルム（トゥルグトレイス）	彼の生まれた地方
プレヴェザ	1538 年の海戦
コルシカ島	捕縛（1540 年）；バスティアの勝利（1553 年）
ジェルバ島	包囲からの脱出；1560 年の勝利
ゴゾ島	住民の捕縛（1551 年）
トリポリ	1551 年に解放；1556〜1565 年に統治；霊廟
マルタ（聖エルモ砦）	殉教の地（1565 年）

年	出来事
1485 年ごろ	トゥルグト誕生
1538 年	プレヴェザの海戦

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

年	出来事
1540 年	コルシカで捕縛
1543 年ごろ	捕虜から解放
1547 年ごろ	ジェルバでの包囲から脱出
1550 年	マフディーヤを与えられ、のちに失う
1551 年	ゴゾ島；トリポリの解放
1552〜1553 年	ポンツァとコルシカ
1556 年	トリポリのベイレルベイに任命
1560 年	ジェルバの勝利
1565 年	マルタ包囲戦で殉教

トゥルグト・レイスについてのよくある質問

この章では、トゥルグト・レイスについてよくある質問に答えます。答えは簡潔で、詳しくは前の章にあります。

1. トゥルグト・レイスとは誰ですか？

ハイレッディン・バルバロッサの弟子で、トリポリの解放者・総督となり、1565 年にマルタで殉教したオスマン帝国の提督です。

2. どこで生まれましたか？

エーゲ海沿岸のボドルム近くの村で、今日ではトゥルグトレイスと呼ばれています。

3. 師は誰ですか？

ハイレッディン・バルバロッサです。

4. 捕らえられたことはありますか？

はい。1540 年にコルシカで捕らえられ、3〜4 年ほどガレー船の漕ぎ手の奴隷とされました。

5. どのように解放されましたか？

1543〜1544 年ごろで、史料はハイレッディンによるジェノヴァへの脅し、または身代金を挙げています。

6. トリポリはいつ解放されましたか？

1551 年 8 月 15 日（ヒジュラ暦 958 年シャアバーン月 12 日）です。

7. トリポリは誰から解放されましたか？

マルタの聖ヨハネ騎士団からです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

8. トリポリをどれくらい治めましたか？

1556 年から 1565 年までの 9 年間です。

9. 1560 年のジェルバでは何が起きましたか？

オスマン艦隊がキリスト教徒の連合艦隊を破り、ジェルバの要塞を攻略しました。

10. どのように亡くなりましたか？

マルタの聖エルモ砦の前で砲弾の破片により頭を負傷し、1565 年 6 月 23 日に亡くなりました。

11. 霊廟はどこにありますか？

リビアのトリポリ旧市街にある彼のモスクにあります。

12. 彼の物語の最大の教訓は何ですか？

災難も老いも、戦争の作法を守りながら奮闘し兄弟を助けることを妨げはしない、ということです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

トゥルグトの物語は、提督となった農民の子、解放者となった捕虜、そしてなお戦いのさなかに倒れた老人の物語です — ただし、誠実に検討すべき点も含んでいます。

教訓	トゥルグトの物語から
力の備え	大砲の技とプレヴェザ；戦利品章 8:60
海での意図	海でのジハード；『サヒーフ・ブハーリー』2924
捕虜の解放	ハイレッディンによる解放；『サヒーフ・ブハーリー』3046
戦争の作法	ゴゾ島住民の運命；『サヒーフ・ブハーリー』3015
虐げられた人々への助け	トリポリの解放；婦人章 4:75；『サヒーフ・ブハーリー』2442
公正な統治	トリポリの総督；『サヒーフ・ムスリム』1827
生涯の最後まで奮闘	マルタ；イムラーン家章 3:169；『サヒーフ・ムスリム』1909
継続する施し	トリポリのトゥルグト・レイス・モスク

捕虜となったときの忍耐、虐げられた兄弟を助ける熱意、そして老いてもなお衰えない奮闘の心においてトゥルグトに倣い、その物語の検討すべき点からも学ぶことができますように。

インシャーアッラー、『イスラームの英雄』シリーズは、『キターブ・バフリーエ』を著した提督であり地図製作者のピーリー・レイスの物語へと続きます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンと注釈

聖クルアーン、ウスマーン版の正書法と三田了一訳。quran.com

イブン・カスィール『偉大なるクルアーンの注釈』（イムラーン家章 3:169；婦人章 4:75；戦利品章 8:60）。

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』2442、2924、3015、3046。sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』1827、1909。sunnah.com/muslim

イブン・ハジャル・アスカラーニー『ファトフ・アル＝バーリー』；ナワウィー『サヒーフ・ムスリム注釈』。

歴史書と研究

キャーティプ・チェレビー『海の遠征についての偉人たちへの贈り物』。

フランチェスコ・バルビ・ディ・コッレッジョ『マルタ包囲戦 1565 年』。

アーンル・ブラッドフォード『大包囲戦：マルタ 1565 年』。

エルトゥールル・オナルプ「1560 年ジェルバの海戦の勝利とジェルバ要塞の攻略」。

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Turgut Reis Külliyesi」。islamansiklopedisi.org.tr/turgut-reis-kulliyesi

トルコ宗務庁財団『イスラーム百科事典』「Piyâle Paşa」。islamansiklopedisi.org.tr/piyale-pasa

QURANSCIENCE.MY の関連シリーズ

『イスラームの英雄』第 1 巻：ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブから第 28 巻：ハイレッディン・バルバロッサまで。quranscience.my/#pahlawan

支援と寄付

この電子書籍はムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売してはなりません。**研究費、ウェブサイト quranscience.my の運営費、そして次の電子書籍の発行のためのご寄付を心から歓迎します – ただし、**義務ではありません。**アッラーがすべてのご寄付を継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。『本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。』

訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「施しは財産を減らさない。人を赦すしもべに、アッラーは尊厳しか増し加えない。アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・作法の書、赦しと謙虚さを勧めることの章、ハディース第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيد - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「人が死ぬと、その行いは三つを除いて途絶える。継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書、死後に人に届く報奨の章、ハディース第 1631 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:1631

ジャザークムッラーフ・ハイラン・カスィーラ（多大なる善い報いがありますように）



上の QR コード（DuitNow）を読み取って寄付できます。

海外からのご寄付：上の PayPal QR コードを読み取るか、こちらへ paypal.me/quranscience